

第1学年通信

令和5年2月24日（金）発行
多摩市立聖ヶ丘中学校
第1学年 学年通信41号



～インターネットリテラシー～

今週、2月20日（月）の1時間目の授業の時間を使って、ネットリテラシーについての学習を行いました。

授業の中では、警察から発信されている実際の事例動画を見ながら、これからどのようにインターネットを活用していくべきかについて、学年全体で考えていきました。

ネットリテラシーについての全ての内容を1時間の中で納めることはできませんが、今回の講義を機会に、興味をもちながら過ごしてほしいと思います。

～移動教室の写真販売のお知らせ～


本日、移動教室の写真販売に関する書類を配布させていただきました。購入を御希望される御家庭におかれましては、インターネットを通じて、各御家庭でお申し込みいただく形となっております。お問合せや購入の流れ等、詳細につきましては、株式会社光雅スタジオ様からのお知らせを御覧ください。

なお、写真の掲載（注文）期間は、3月12日までとなっていますので、御注意ください。

日付	曜	時間数	内容・連絡	提出物	その他	給食
27日	月	3時間	定期考査2日目	各教科		—
28日	火	3時間	定期考査3日目 ※給食はありません。	各教科		—
1日	水	5時間				○
2日	木	6時間				○
3日	金	5時間	作品展準備			○
4日	土	3時間	授業日 ①作品展見学 ③総合発表			—

※3月4日（土曜日）3時間目の授業にて、職業調べの発表が各クラス行われます。

授業参観日ではありませんが、是非ご覧ください。

 裏面もあります

☆各クラスの、移動教室の作文を紹介します！

1組 児玉 憲剛 「スキー教室」

僕はこのスキー教室で初めてスキーをしました。スキーをやる前は難しそうなものだったけれど、滑り方のコツさえつかめば意外と簡単に滑ることができました。僕たちの講習班も、最初のほうは速く滑って事故になりそうな人もいたけど、雪の怖さや、ちゃんとした滑り方を知って安全に滑っていました。

宿舎の生活ではリクレーションなどを通じて、他クラスとの交流ができました。自分の係であった食事係はかなり大変でした。最初の係では何をすればいいのか分からなくなってしまい、間違ってしまうこともありましたが、でも、やっていくたびにどんなことをすればいいのか分かってきました。百数人分の食事を用意するのはこんなにも大変だと、身をもって実感しました。

宿舎で大変だったことはもうひとつあります。それは、消灯時間の後です。1日目の消灯時間では、時間を過ぎて話している人だったり、歩き回っている人がいて、なかなか寝ることができませんでした。でも2日目の消灯時間では、みんな静かに寝ることができていました。

僕がスキー教室で学んだことは集団行動の大変さと、危険なことを知る大切さです。集団での宿泊は自分の思い通りにいかないことが多くありました。今回のスキー教室の反省を生かし、3年生の修学旅行に生かしたいです。

2組 櫻井悠斗 「協力と成功のスキー教室」

僕はこのスキー教室で、たくさんの友達に支えてもらい、講習班・生活班の人たちと3日間生活して2つのことを学びました。

まず1つ目に学んだことは、しっかり指示を聞くことです。3日間一緒に過ごす中で指示はとても大切でした。宿舎内では、次は何かをしおりで見て確認していただけれど、お風呂の時間の変更や清掃の時間の変更など、指示を聞かないと準備が間に合わず、実際にあたふたしている友達もいました。スキーの講習中も指示は、とても重要でした。しっかり指示を聞いて、言われたとおりに行わないと、怪我の恐れや、次何をするのか分からなくなってしまいます。このことから、自分は指示を聞くことの大切さを学びました。

2つ目に学んだことは、場の雰囲気に合わせていくことです。スキー教室を成功させた大きな1つの理由だと思います。理由は、スキー教室に行く前から、学校の中では、わくわくしたり緊張したりする人がいたと思うけれど、授業中はしっかり真面目に受けていました。スキー教室中も、自由時間は思いっきり楽しんで、スキー講習中も楽しみながらもしっかりと受けるという場の雰囲気に合わせたことが、スキー教室を成功に導いてくれたと思うからです。

この2つのことを今後しっかりと活かし、2年生の行事や修学旅行にも役立てていきたいと思いました。

3組 佐藤亜美 「スキー教室」

私は、この2泊3日の中でとても思い出に残ったのはやはりスキーです。最初は板も履けないでとても苦労しスケートの方が何倍も楽しいし簡単だと思いました。しかし、ブレーキを教えてもらってからとても楽しいと思い始め、またすぐにやりたいと思いました。2日目にではほとんど滑れるようになり、カーブなどもできて、落ちないか不安だったリフトにも何回も乗ることができました。「スキーってこんなにも楽しいんだ。」とよく感じさせられた三日間でした。今では3月にスキーに行こうともなっていて、感覚が残っている間にすぐやりたいと思っています。3日間で思いがけないほど成長することができたので、これからどれほど成長することができるのか楽しみです。

二つ目に思い出に残っているのは、レクリエーションです。実行委員の中で「だるまさんがころんだは本当に楽しめるのか」「更に盛り上げるにはどうしたらいいのか」など、かなり悩んで考えて時間をかけて作ったレクだったので納得のいく、とても楽しい時間にすることができました。最後のじゃんけんでは3人が大いに盛り上げてくれたおかげでとてもおもしろかったです。

そして三つ目に思い出に残っているのは、スキー教室までの準備です。実行委員として、何回も全員で放課後に集まり部活も休んで活動していました。特にドッジボールの景品として何が良いのか話し合い、みんなに見せた時に何を喜んでくれるのか悩んで決めました。そして完成した時、どのような反応を見せてくれるのかとても期待しながら最後の仕上げとして鳥飼先生の絵を描いてもらいました。レクの後、友達が「レク、とても楽しかった。」と話してくれた時、とても嬉しく悩んで時間をかけて作りあげたかいがあったなと強く思いました。

今回のスキー教室では知り合って1年も経っていない友人と共に3日間を過ごしましたがとても楽しく強く思い出に残る移動教室にすることができ、大きな達成感や責任感を学べたので、良い経験になったと思います。